

東日本大震災 被災地との交流会

—宮城・福島・東京をつなぐもの—

2011年3月の東日本大震災から、もうすぐ13年を迎えます。

被災した宮城・福島で活動を続ける2団体から、地域で続けてきた活動について伺います。ぜひご参加ください。

2024年3月5日（火） 14:00～15:30

会場：生活クラブ館（世田谷区宮坂3-13-13） ※オンライン併用

小田急線「経堂」駅から徒歩3分

講師：八木純子さん（コミュニティスペースうみねこ代表）

宮城県女川町で生まれ、石巻市在住。仙台市で保育のことを学び石巻の保育園で20年勤める。その後、子供の居場所を作ろうと思い学習塾を主宰。東日本大震災後は仕事をしながらのボランティア活動。任意団体「ママサポーターズ」を立ち上げ、2012年「一般社団法人コミュニティスペースうみねこ」の代表理事となる。



大竹静子さん（NPO法人シャローム代表）と

シャローム福祉会 ベーシック懇から

「障がいを持つ人も持たない人も、その命を尊び存在を共に喜び合う」ことのできる社会を目指し、さまざまな活動を展開。3.11の震災と原発事故以降、ふくしま支援の人々に支えられ始まった「ひまわりプロジェクト」では、福島から食用ひまわりの種を全国に送り、収穫した種を福島に送り返してもらい、ひまわり油として製品化し、福島と全国を結ぶ交流事業を進めている。



スケジュール

- 14:00- はじめに・生活クラブの東日本大震災復興支援の取り組みについて
- 14:10- 八木純子さんより活動報告
- 14:40- 質疑応答
- 14:50- 大竹静子さん・シャローム福祉会スタッフより活動報告
- 15:20- 質疑応答
- 15:30- 終わりに

お申込み方法

生活クラブ東京 WEB サイトからお申込みください。

お申込み〆切 3/4（月）

お問合せ先：生活クラブ東京 政策推進課 TEL：03-5426-5204（担当：吉竹・前田）

